

# 高山市における子育て環境に関する現状と課題 ～妊婦と配偶者・パートナーの調査から～

目白大学人間学部  
○西山里利 峯村恒平

## 研究の背景：国の取り組み・政策

- 2023年4月 こども家庭庁が創設

**政策：結婚・妊娠・出産・子育てに夢や希望を感じられる社会の実現，少子化の克服**

### **地方自治体の創意工夫により**

- **妊娠期から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援**
- **経済的支援の一体的実施の推進**

## 研究の背景：日本の夫の現状と取り組み

- 2022年10月1日 産後パパ育休（出生時育児休業）の施行

- 日本の夫が家事を行う時間：1時間程度/日・・・欧米諸国と比べ半分以下
- 夫の家事・育児時間が長いと、妻は産後も仕事を続けられる割合が高い
- 夫が休日の家事・育児をしている程、子どもを複数持つ割合が高い

**育児・介護休業法の改正の一環  
育児休業を促進するための柔軟な取得体制**

- 育児休業取得率：46.2%（2023年6月） 全国の従業員1000人超の全ての企業・団体

## 研究の背景：高山市

- 高山市 2024年度「（仮称）高山市子どもにやさしいまちづくり計画」改定

国の取り組み：妊娠期から出産・子育てまでの一貫した伴走型の支援

ねらい：市の計画改定に反映させるための基礎資料



**質問紙調査の実施**

**対象：妊婦および配偶者・パートナー・・・今回初**

## 研究目的

- 施策立案の基礎的資料とするために、妊婦と配偶者・パートナーを対象とした質問紙調査を実施し、子育て環境の現状と課題を明らかにする。

# 研究方法

- 対象：妊婦検診登録者（2023年10月1日現在） **239名**とその配偶者・パートナー
- 調査方法：Web調査（サーベイモンキー）
- 依頼手順：QRコードを付した調査協力の依頼文を妊婦に郵送  
初回10月5日封書／再送10月20日葉書 10月末日締め切り  
希望者には用紙を郵送後，回答分の返送を依頼
- 分析方法：単純集計とクロス集計，自由記述は内容分析
- 倫理的配慮：研究の主旨，目的および方法，協力は自由意思であること，無記名回答であること，かかる時間（最大10分），統計学的処理により個人は特定されないこと等を依頼文に明記



## 結果

- 有効回収数（有効回答率）  
妊婦142名（59.4%）／配偶者・パートナー70名（29.3%）
- 子育てしやすい環境について，職場と支援を中心に報告

# 属性：居住地

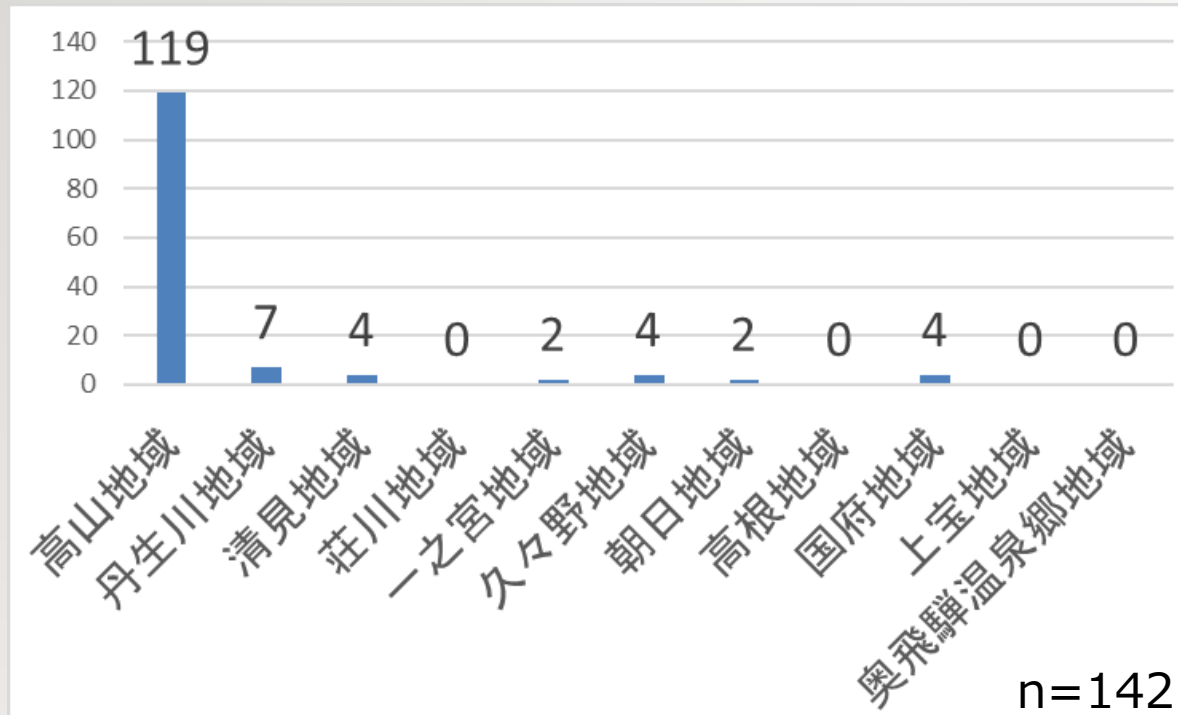


図1 居住地（妊婦）

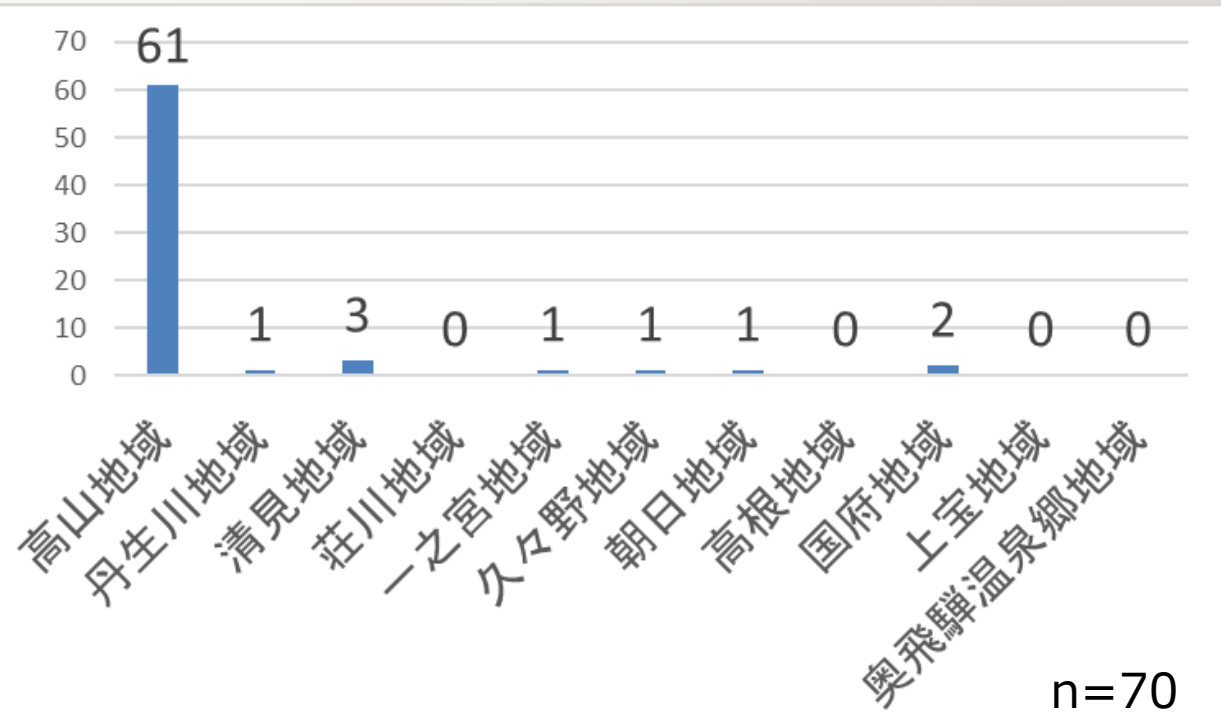


図2 居住地（配偶者・パートナー）



## 属性：生計を共にする世帯員（妊婦）

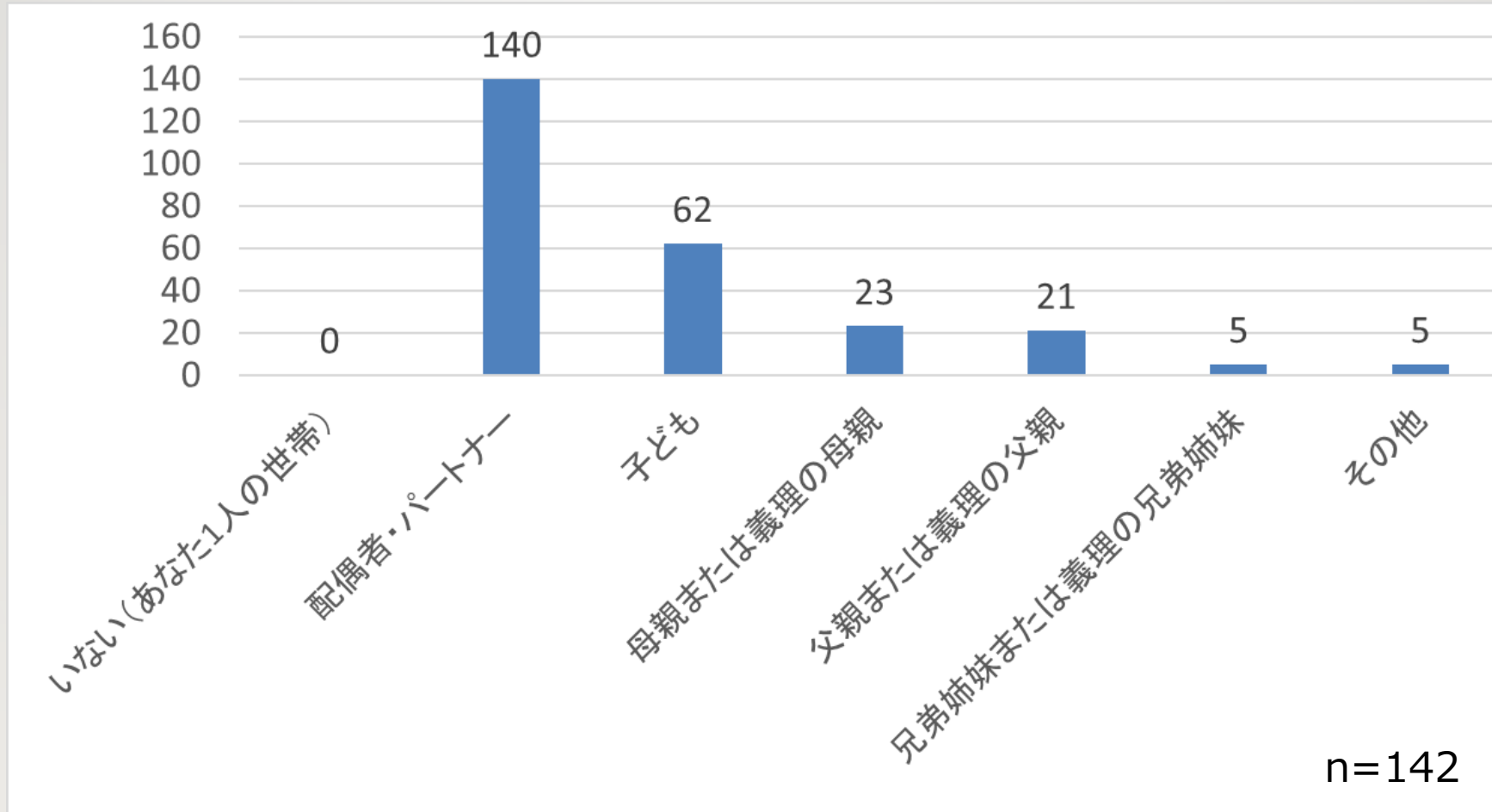


図7 生計を共にする世帯員（妊婦）

## 属性：妊娠週数

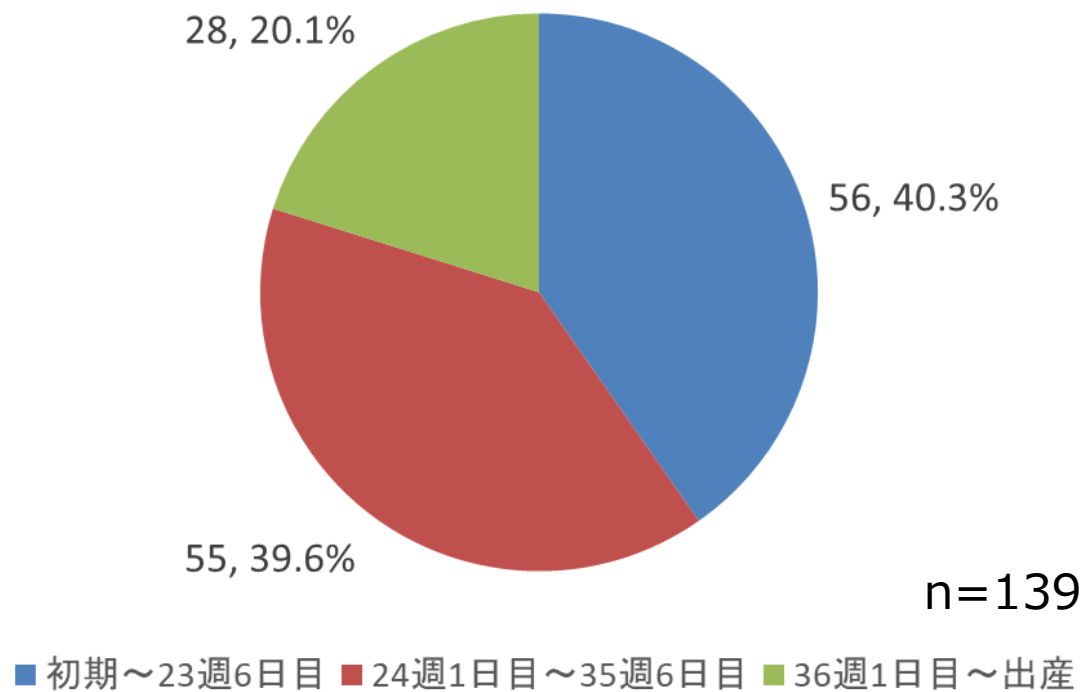


図3 妊娠週数（妊婦）

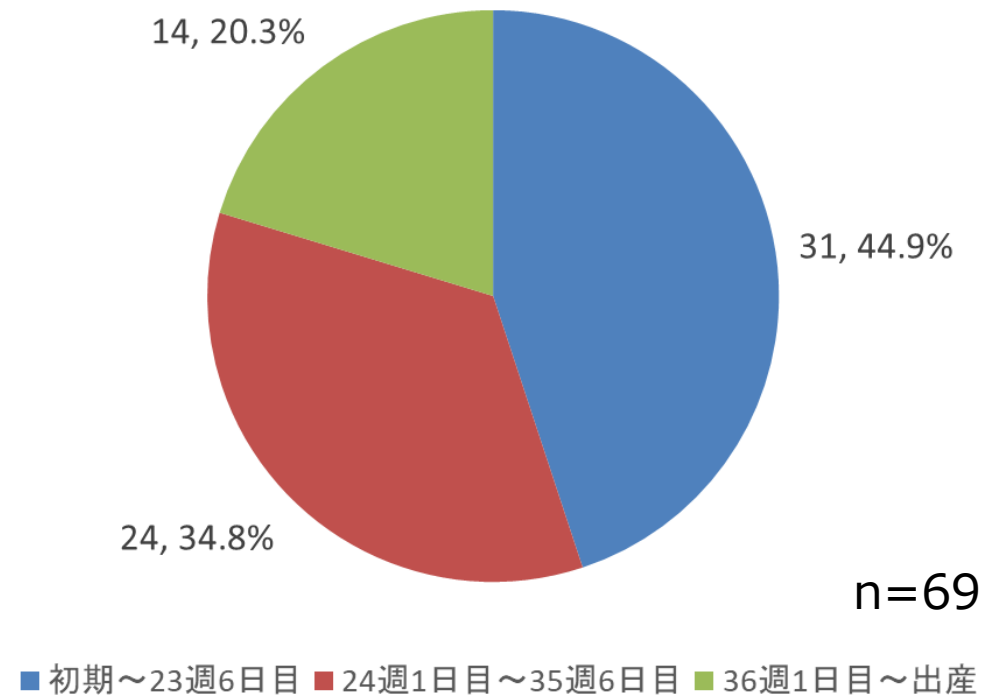


図4 妊娠週数（配偶者・パートナー）

## 属性：出産回数

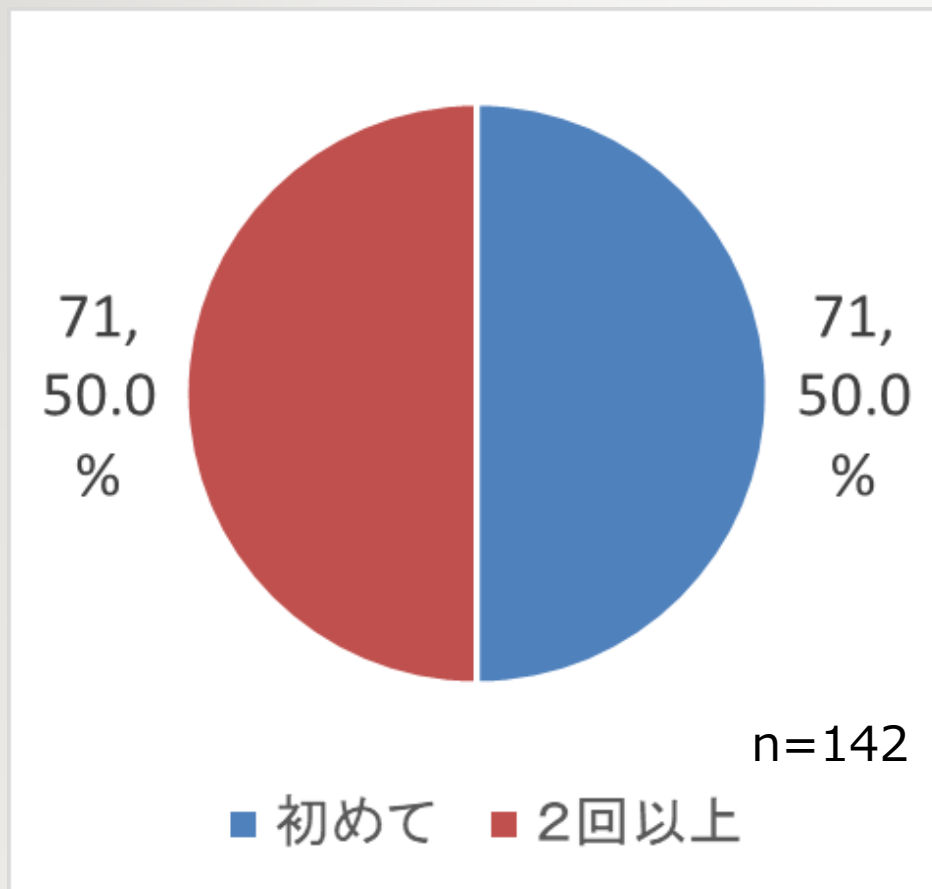


図5 出産回数（妊婦）

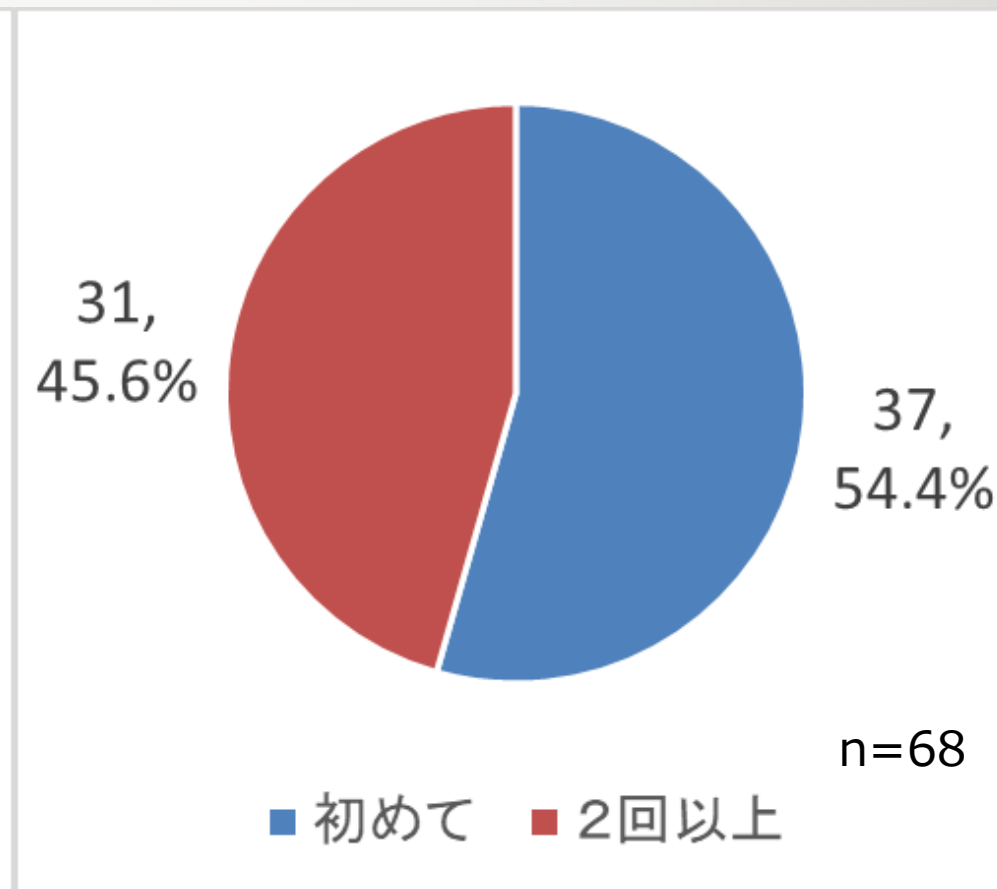


図6 出産回数（配偶者・パートナー）

# 属性：現在の就労状況・職業（妊婦）

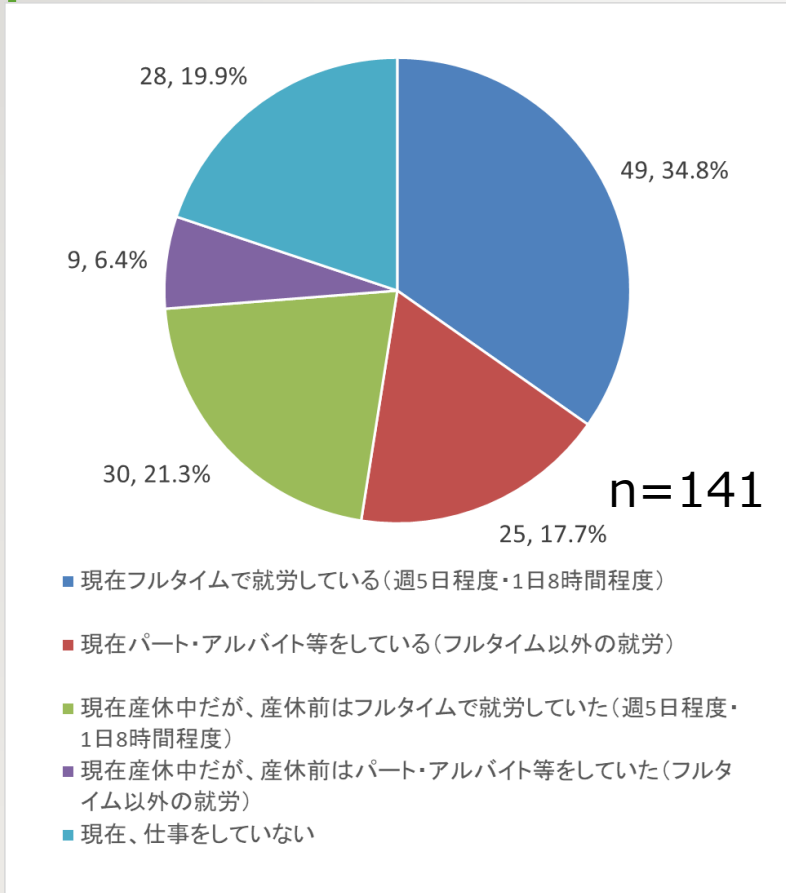


図8 現在の就労状況（妊婦）

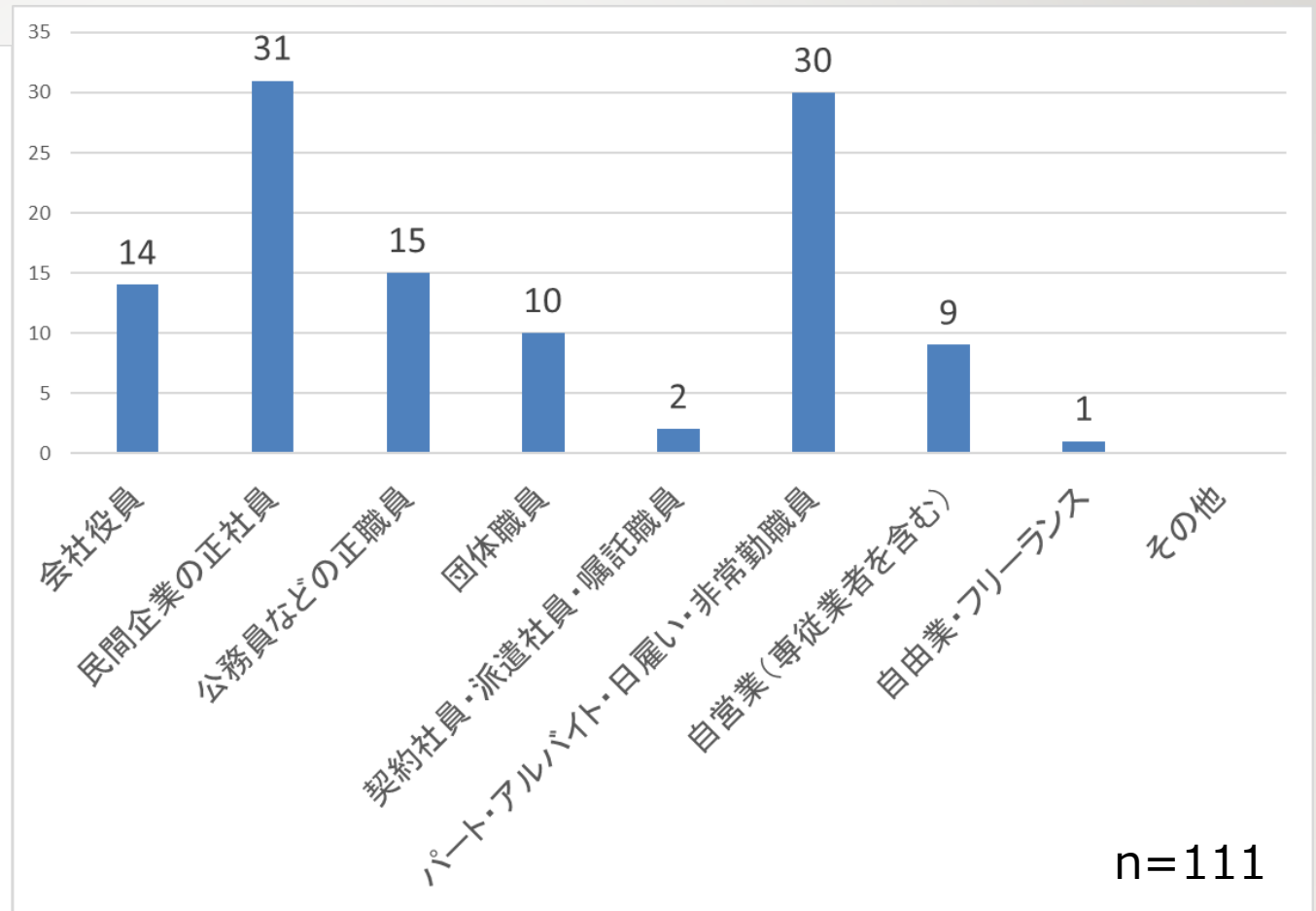


図9 産休前の職業（妊婦）

# 子育てしやすい環境：職場 働きやすさ（妊婦）

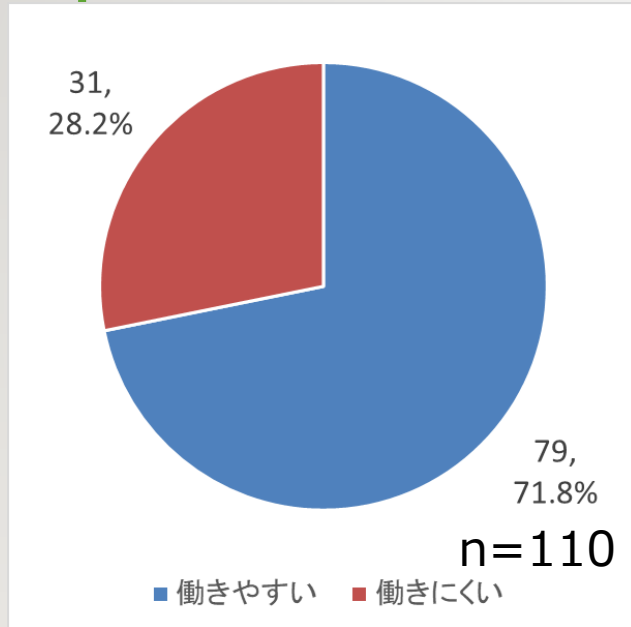


図10 職場の働きやすさ（妊婦）

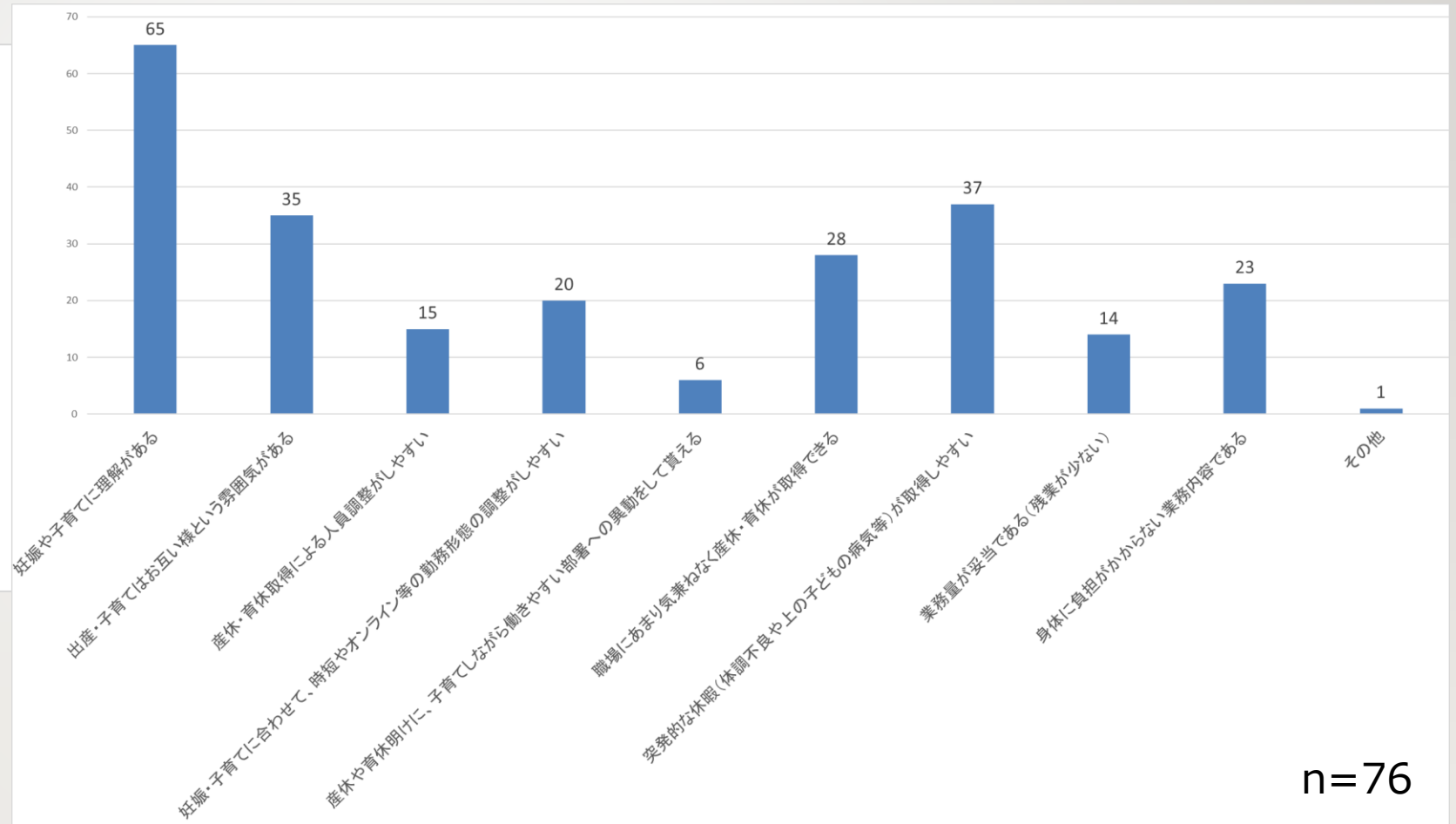


図11 働きやすい理由（複数回答可）

# 子育てしやすい環境：職場 働きにくさ（妊婦）

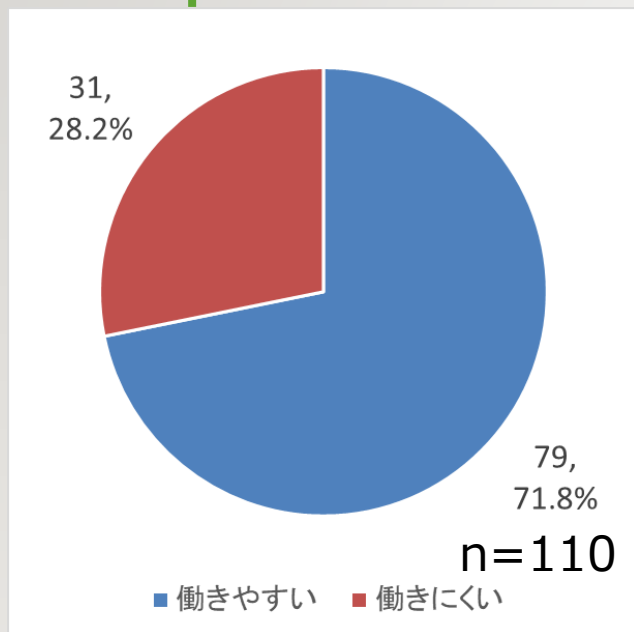


図10 職場の働きやすさ（妊婦）

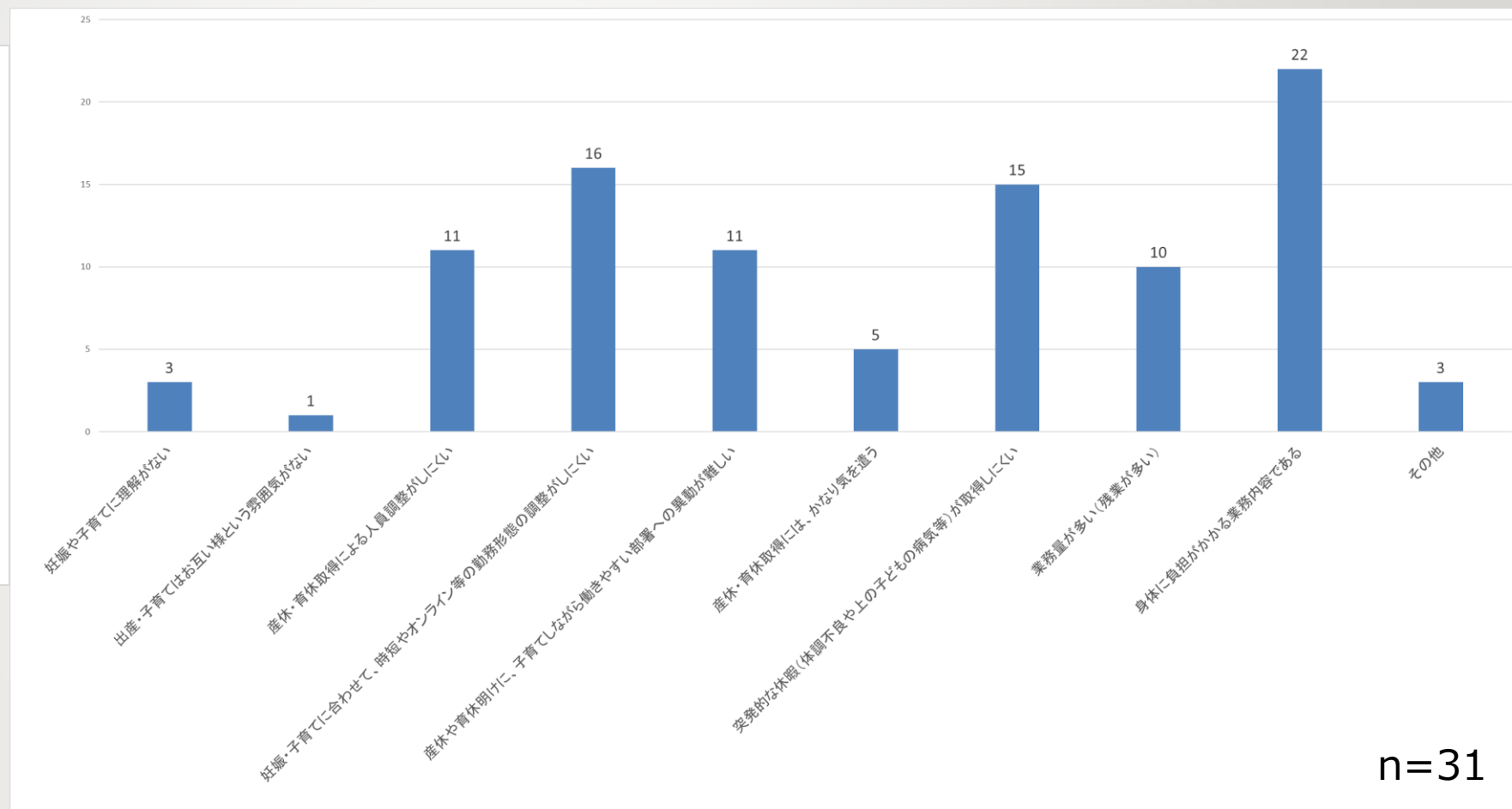


図12 働きにくい理由（複数回答可）



## 子育てしやすい環境：職場 理解や配慮がある（配偶者・パートナー）

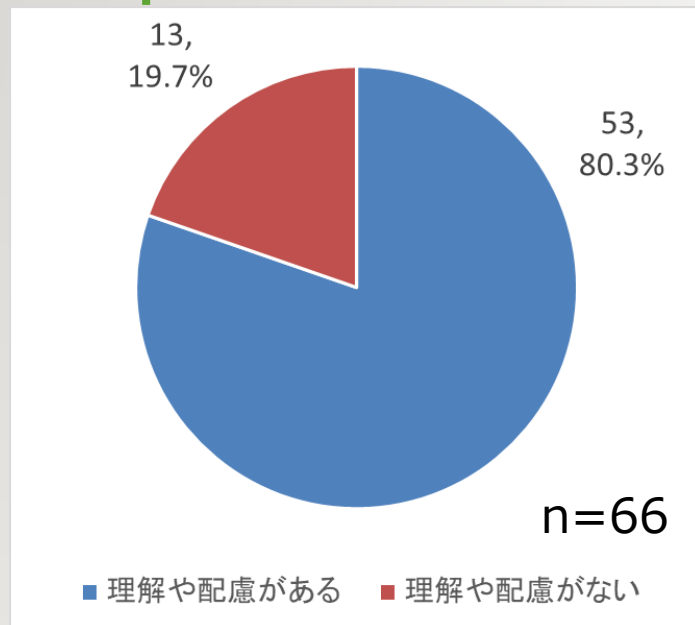


図13 理解や配慮の有無  
（配偶者・パートナー）

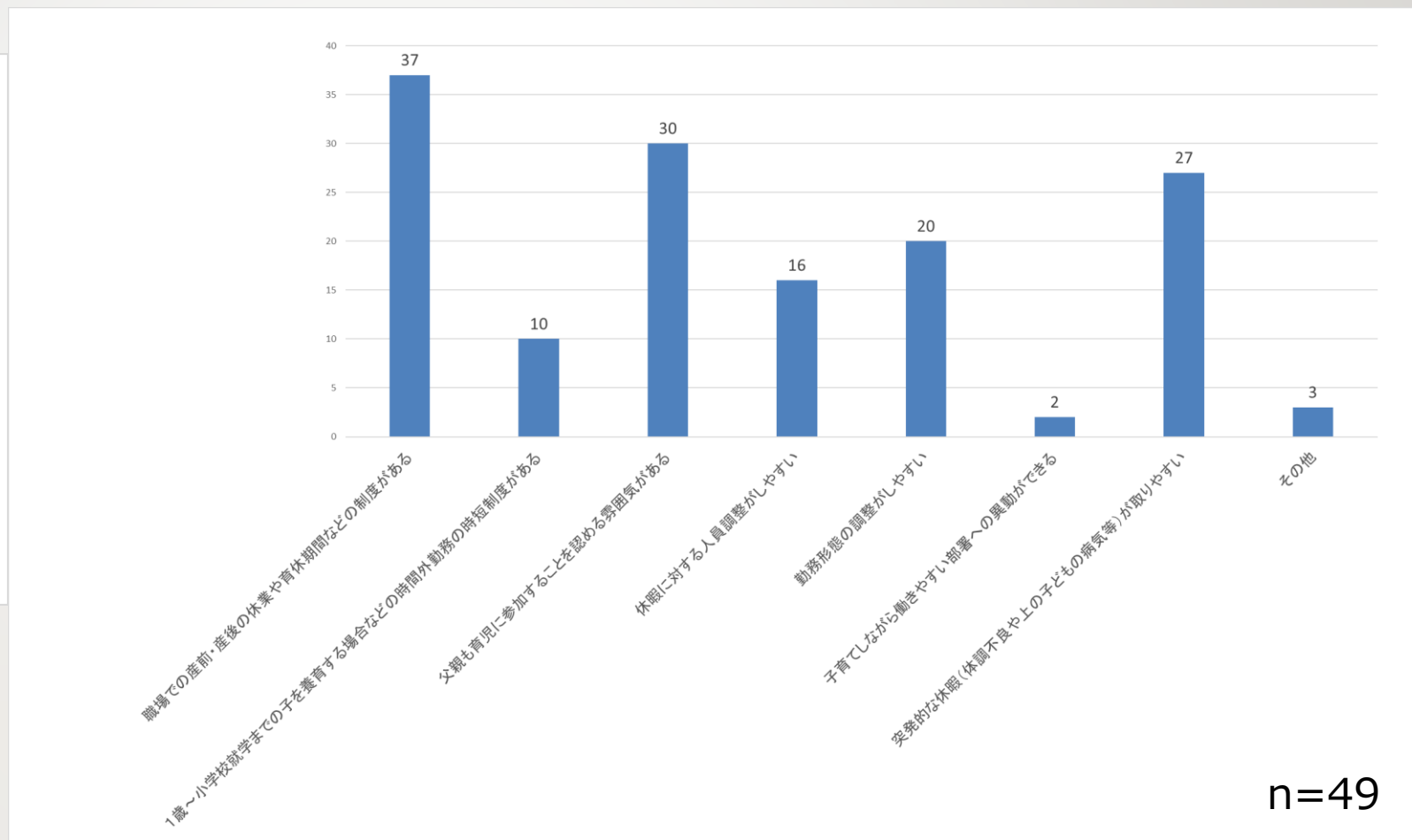


図14 理解や配慮がある理由（複数回答可）

## 子育てしやすい環境：職場 理解や配慮がない（配偶者・パートナー）

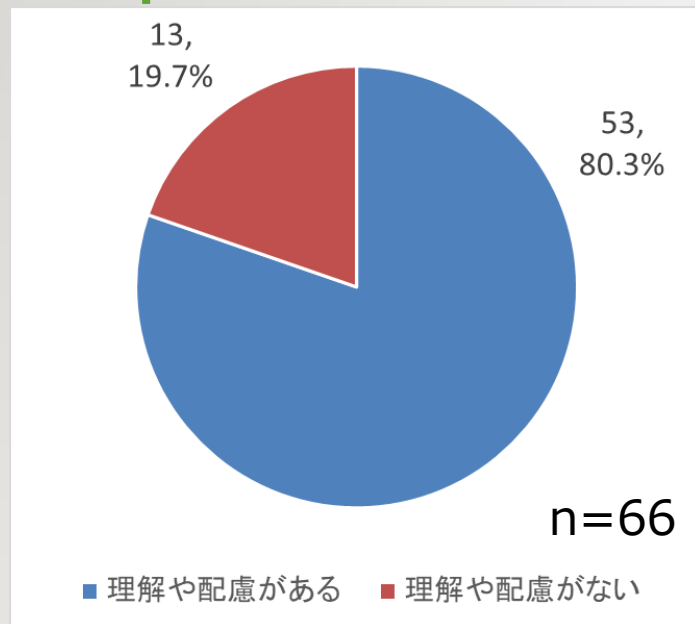


図13 理解や配慮の有無  
(配偶者・パートナー)

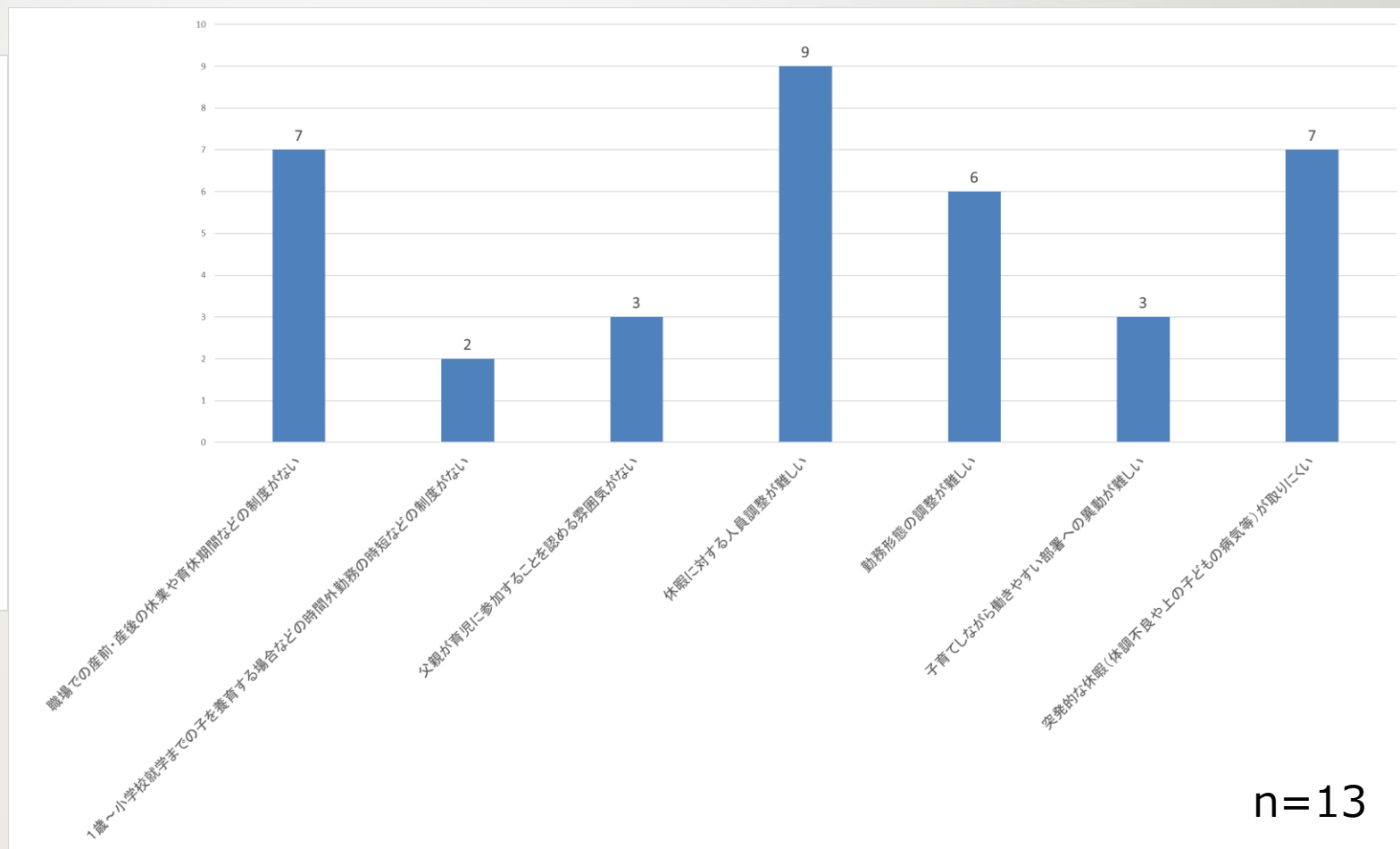


図15 理解や配慮がない理由（複数回答可）

## 子育てしやすい環境：里帰り出産の予定（妊婦）

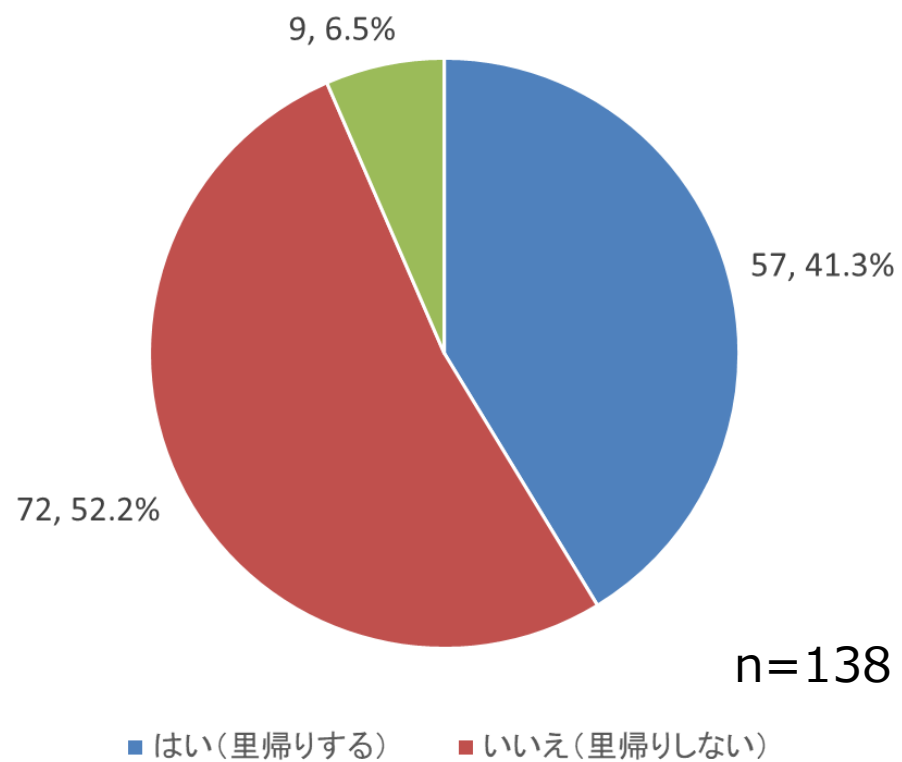


図16 里帰り出産の有無

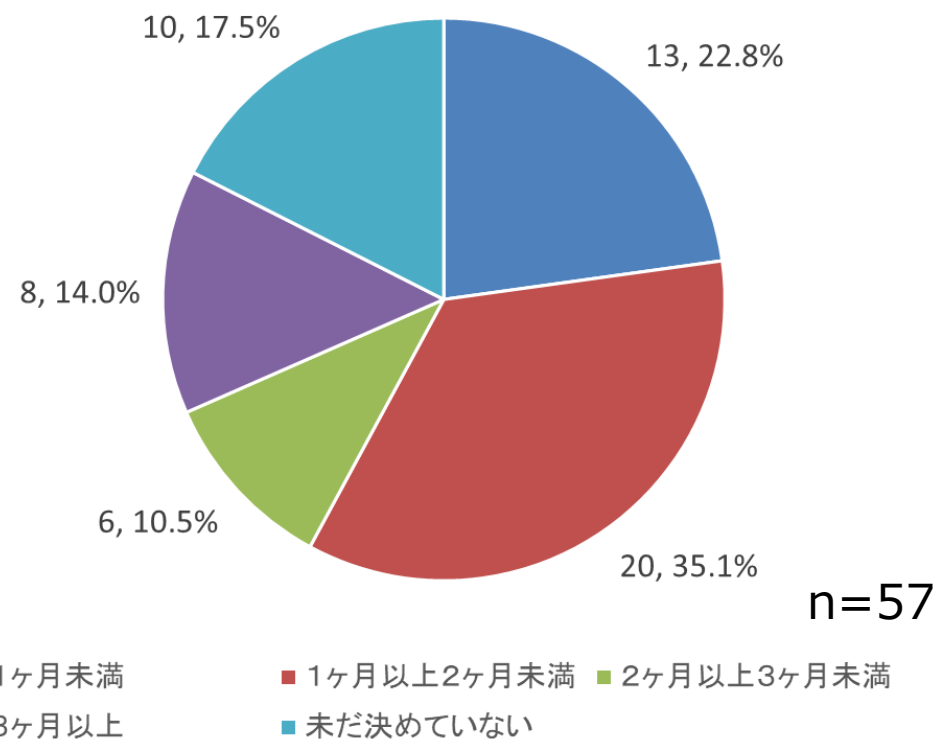


図17 里帰りの期間

# 子育てしやすい環境：職場 育児休暇取得の予定 (妊婦)

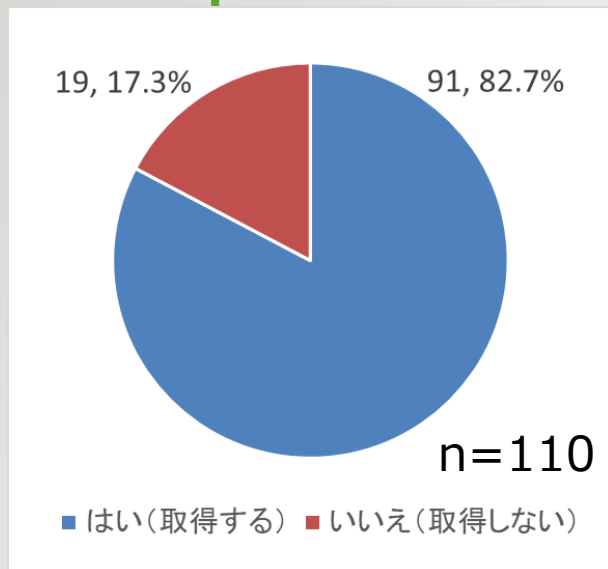


図18 育児休暇取得の予定 (妊婦)

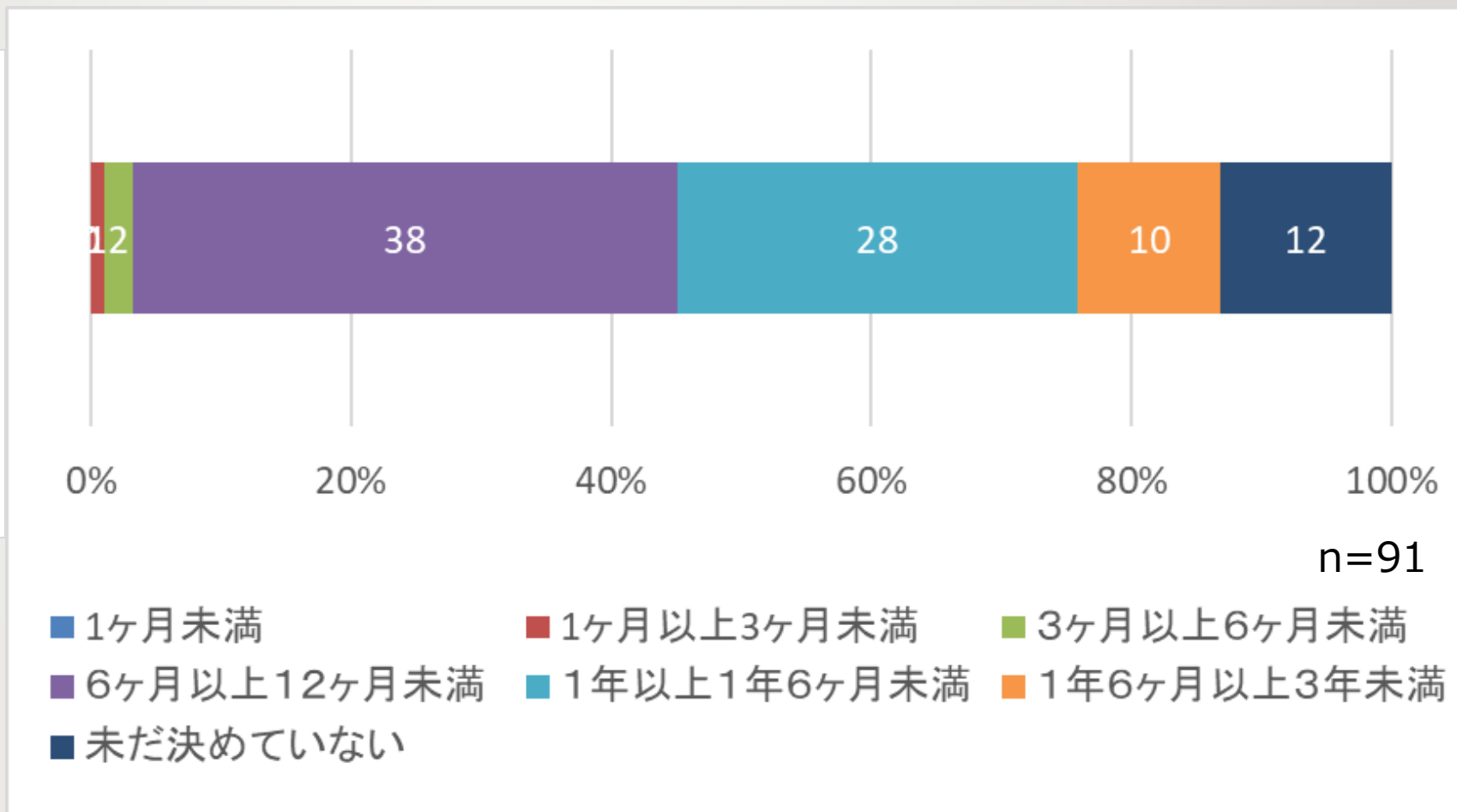


図19 育児休暇取得の予定期間 (妊婦)

## 子育てしやすい環境：職場 育児休暇を取得する理由（妊婦）

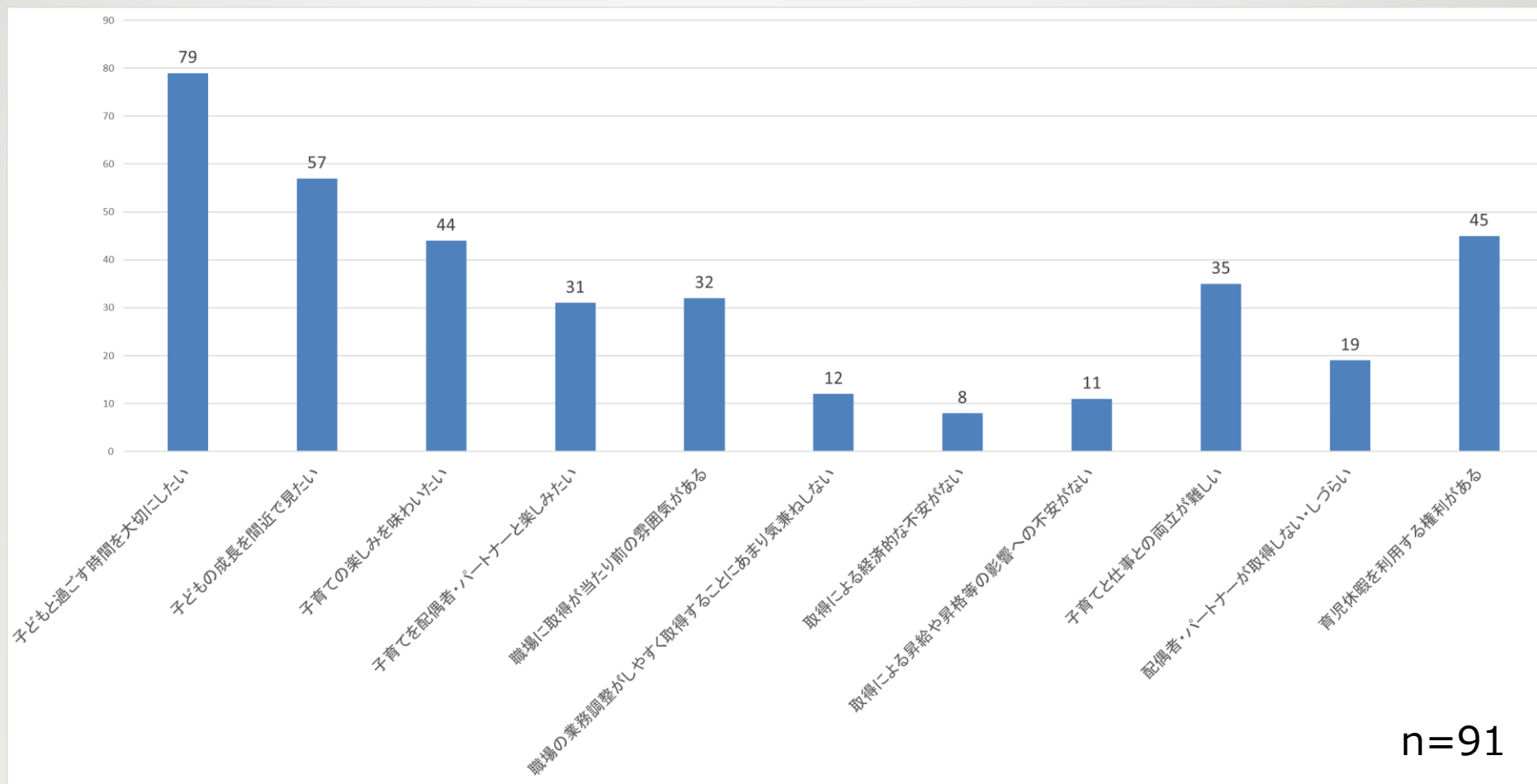


図20 育児休暇を取得する理由（複数回答可）

# 子育てしやすい環境：職場 育児休暇を取得しない理由（妊婦）

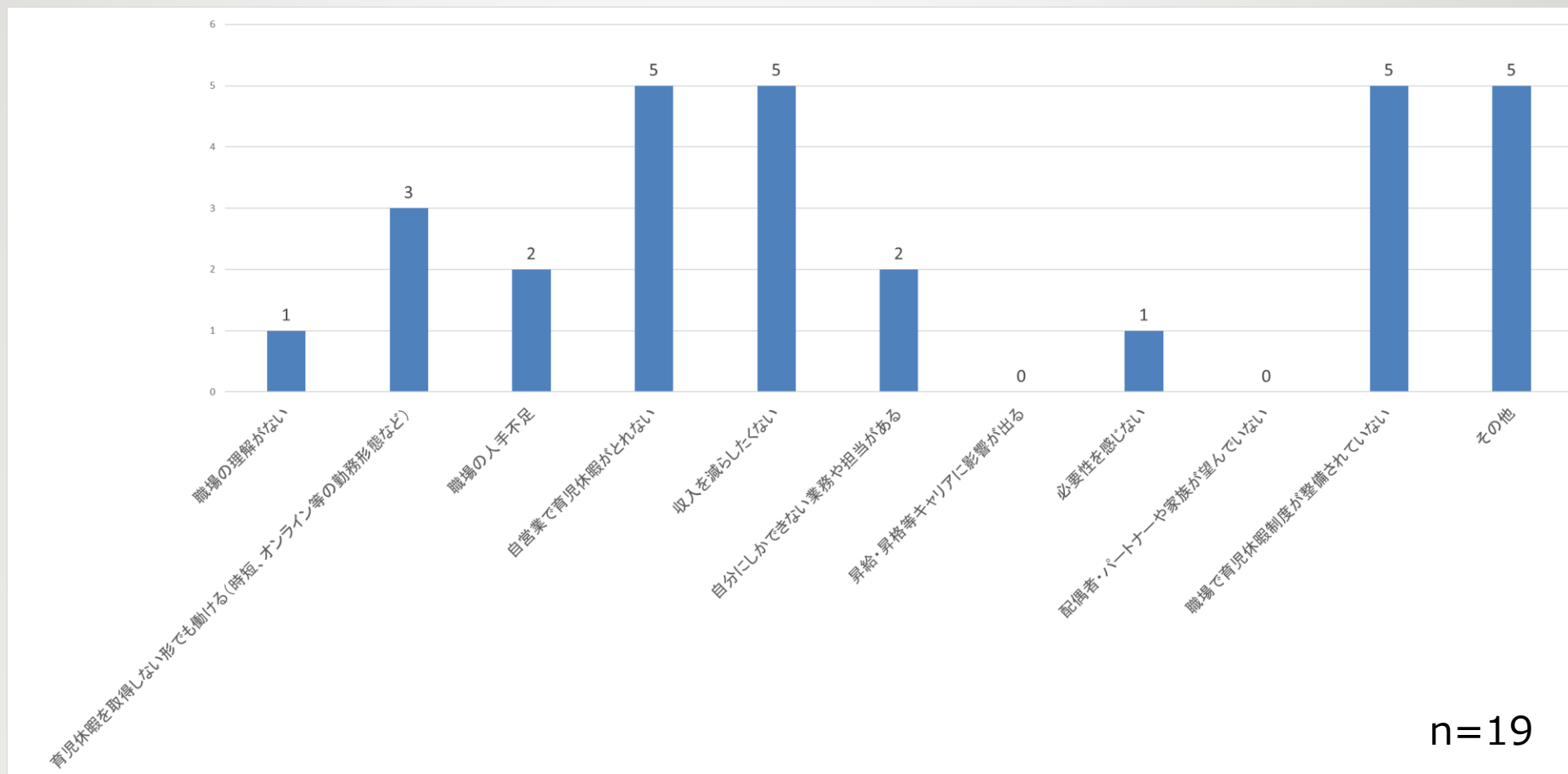


図21 育児休暇を取得しない理由（複数回答可）



## 子育てしやすい環境：職場 育児休業取得の予定（配偶者・パートナー）

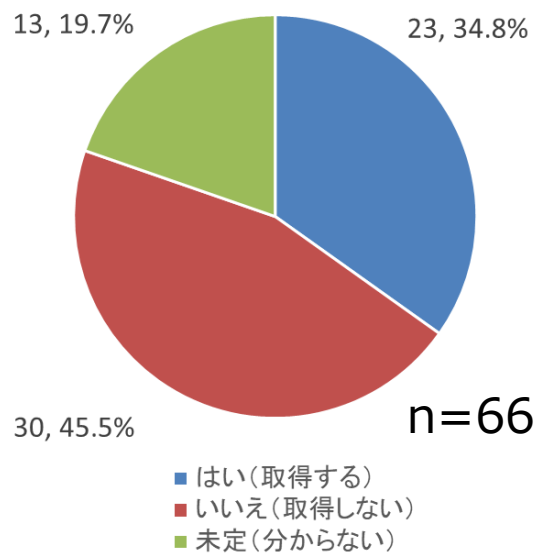


図22 育児休業取得の予定（配偶者・パートナー）

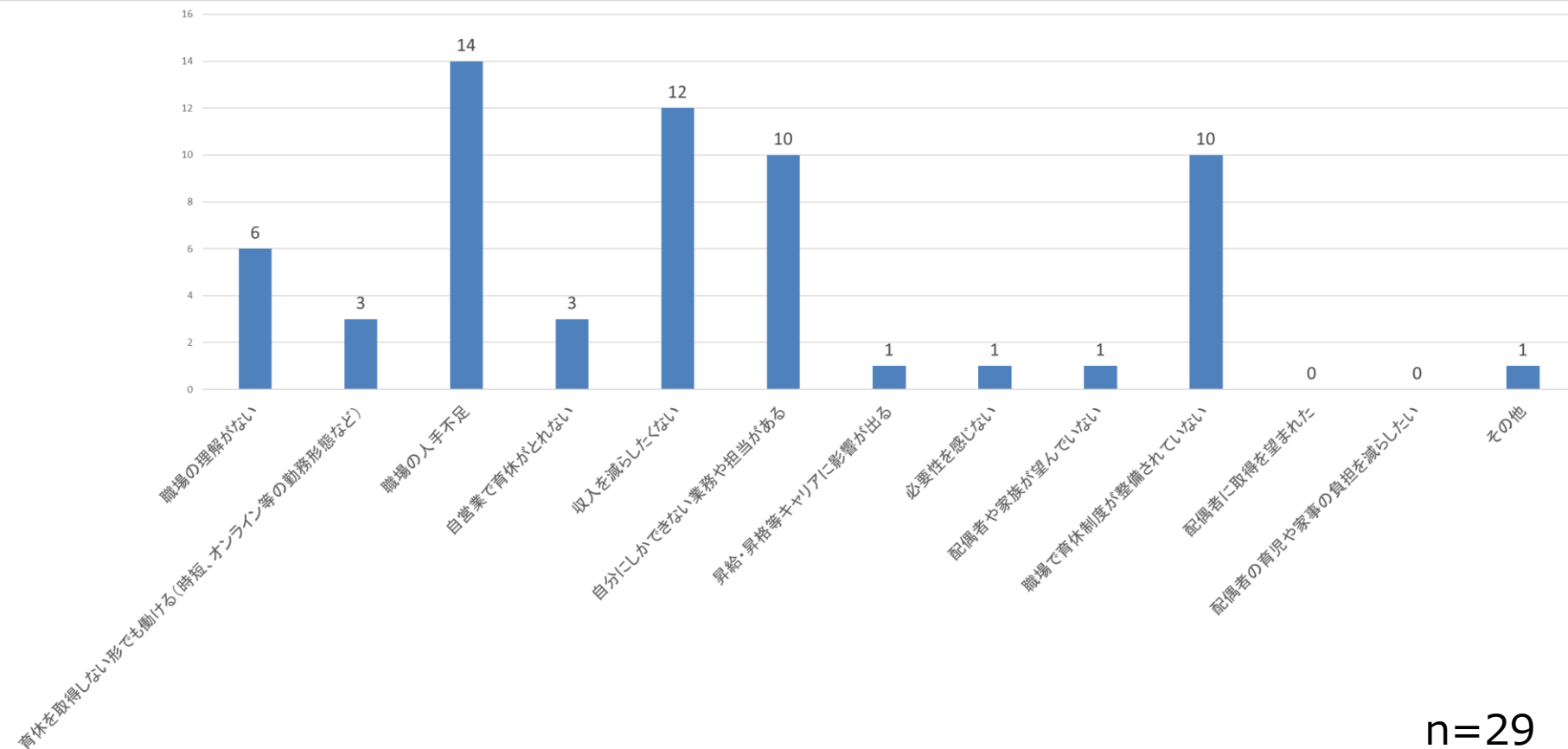


図23 育児休業を取得しない理由（複数回答可）

# 子育てしやすい環境：職場 育児休業取得の希望 (妊婦)

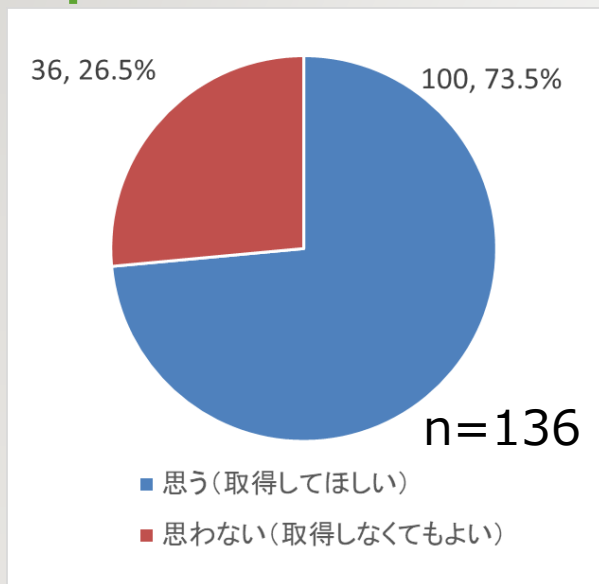


図24 育児休業取得の希望 (妊婦)

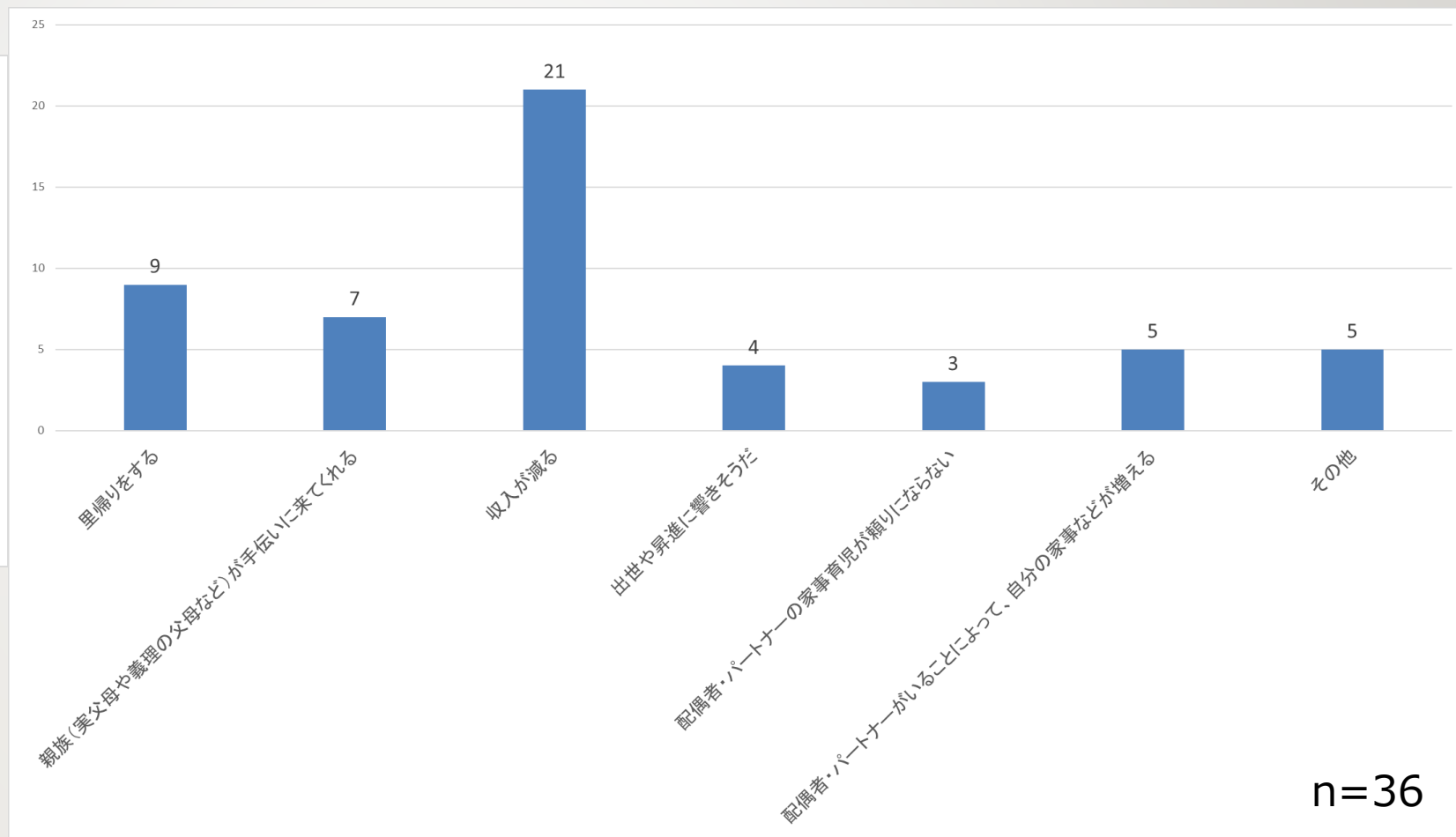


図25 育児休業取得を希望しない理由 (複数回答可)

## 高山市における妊娠期の行政支援

- 出産応援給付金
- 妊婦健康診査
- 妊婦歯科検診
- 妊婦教室
- 妊婦栄養支援事業
- 助産師による妊婦相談
- ファミリーサポート事業（託児やSNS等による相談支援）

# 子育てしやすい環境：支援 行政・市に求める妊婦向け支援（妊婦）

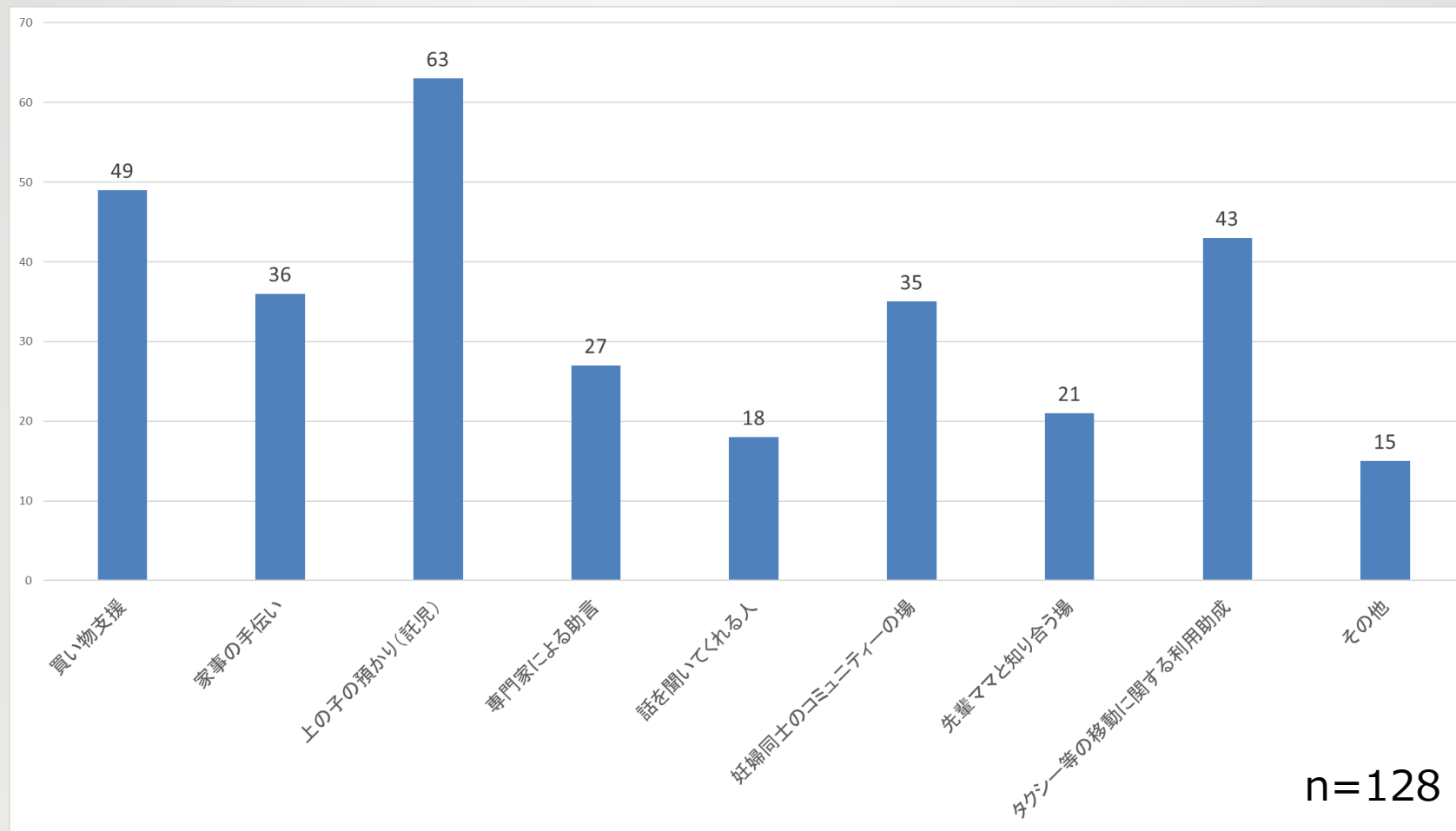


図26 希望する支援（複数回答可）

## 子育てしやすい環境：支援 情報の入手方法（妊婦）

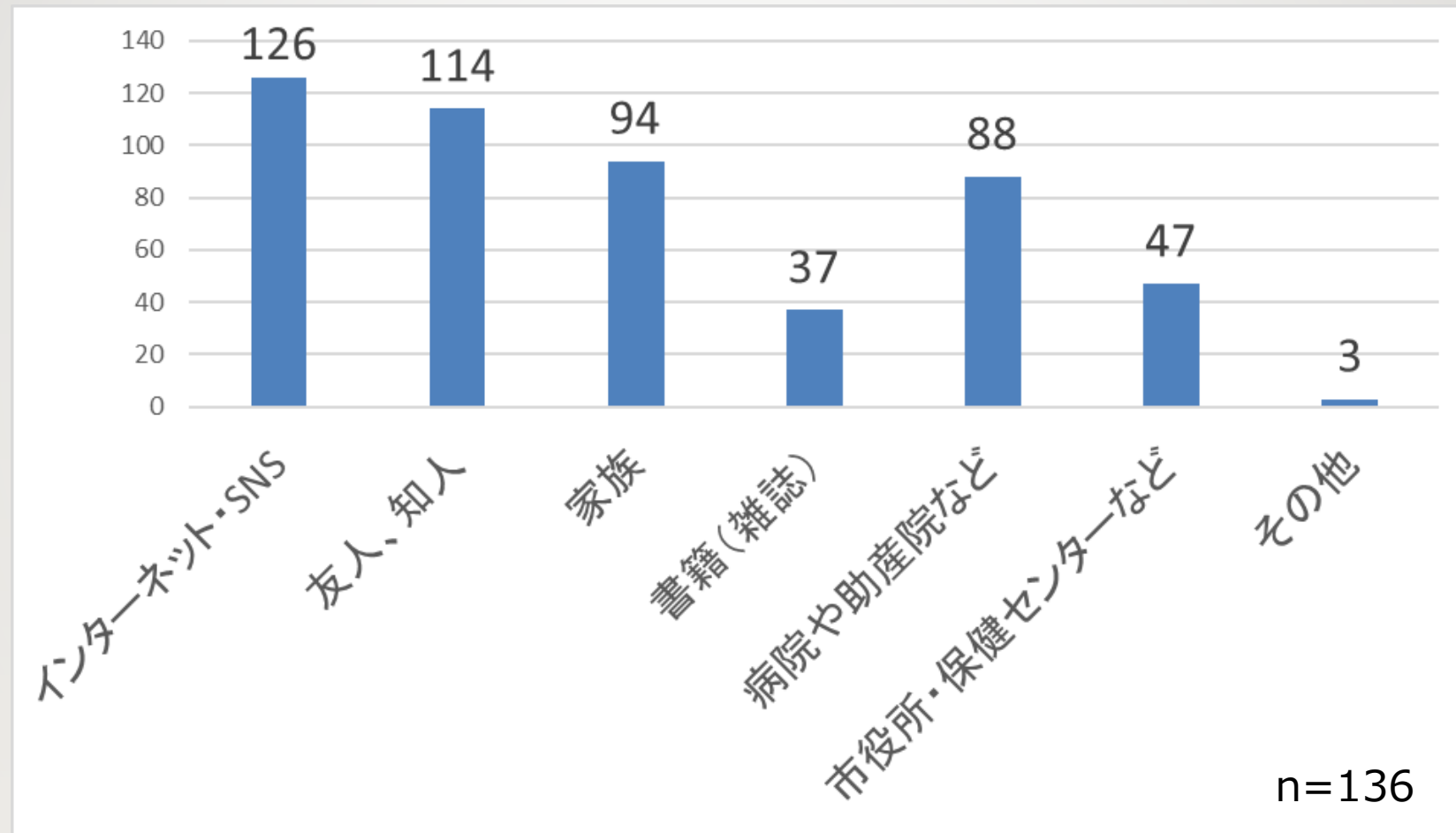


図27 妊娠や子育てに関する情報の入手方法（複数回答可）

## 子育てしやすい環境：支援 心理面の現状（妊婦）

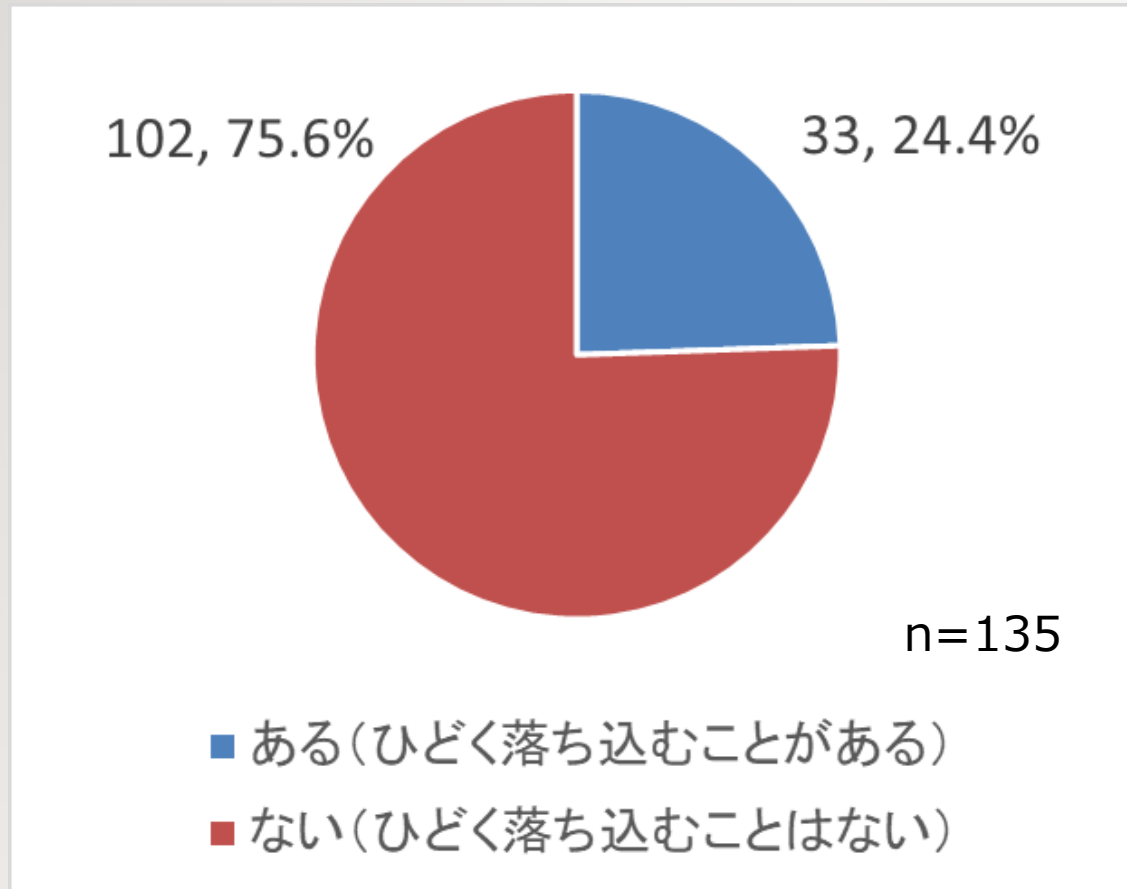


図28 妊娠前と比較した気分の落ち込み

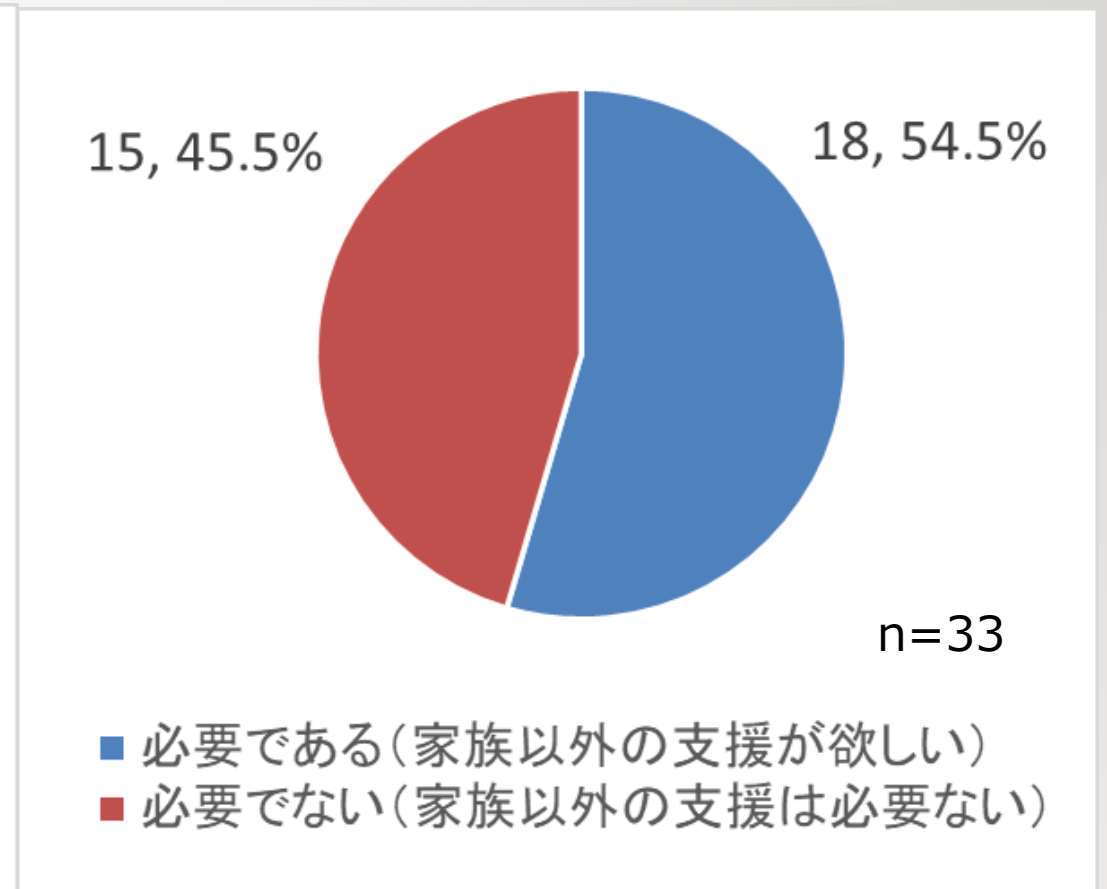


図29 家族以外の支援の希望



## 子育てしやすい環境：支援 心理面の現状（妊婦）

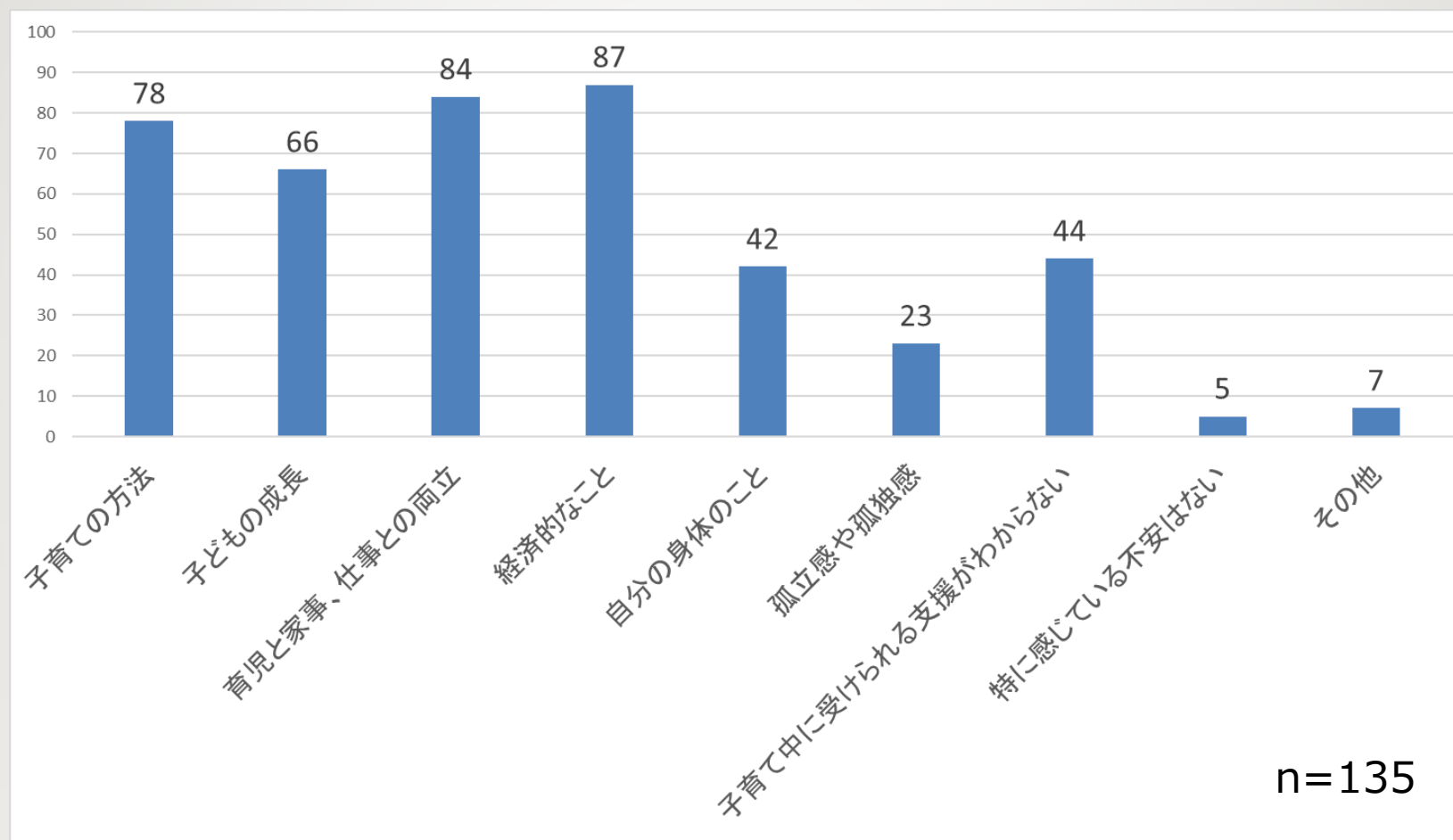


図30 子育ての不安（複数回答可）

## 子育てしやすい環境：支援 出産後の情報や支援（配偶者・パートナー）

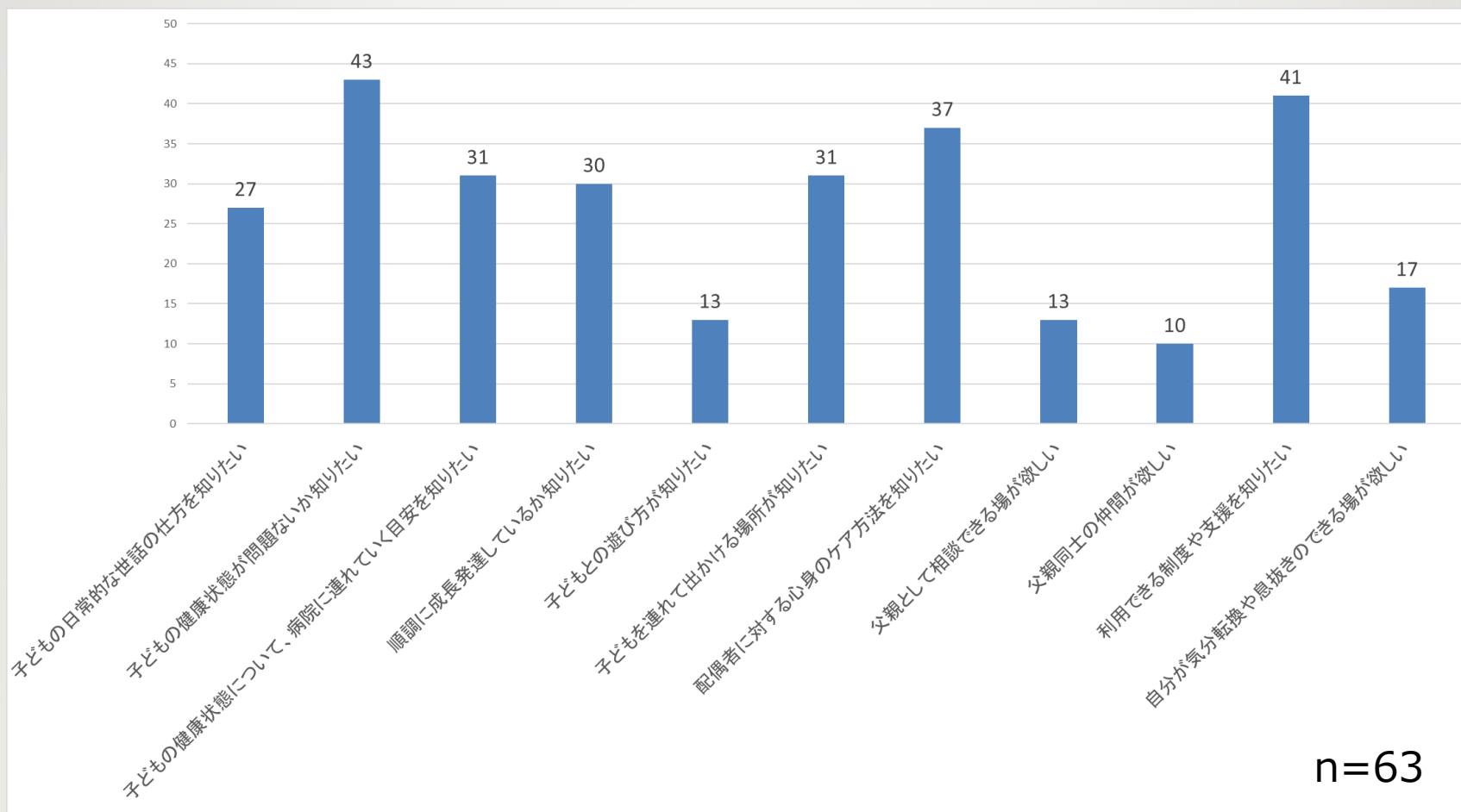


図31 出産後の必要な情報や支援（複数回答可）

## 考察

- 子育て環境のうち、職場では、妊婦の3割弱、配偶者の2割弱が働きにくい、理解や配慮がないと捉えていた。妊婦、配偶者共に、突発的な休暇の取得が難しいことを挙げており、配偶者では制度がないとの回答もあった。2022年10月1日から産後パパ育休（出生時育児休業）が施行されているが、**制度普及のための支援**が必要である。

## 考察：妊娠中の支援と妊娠中からの産後ケアの支援体制

- 妊婦の心理面・・・気分がひどく落ち込むと回答した妊婦：2割強  
→妊娠中の支援，**妊娠中からの産後ケアの支援体制**
- 産後ケアの背景：2021年4月1日，市町村の努力義務  
「母子保健法の一部を改正する法律」が施行
- 医療機関や行政等の関係各所間の連携
- **地域特性**をふまえた妊娠中からの継続した支援
- 妊婦と共に**配偶者の生活や働き方**も併せた支援

## 謝辞


- 研究協力者の皆様および関係者の皆様に心より感謝申し上げます。
- 本研究は一般財団法人飛騨高山大学連携センターの受託研究「高山市における子育て環境に関する現状と課題，分析」により実施しました。利益相反に関わる開示事項はありません。



## 参考文献

- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング（2018）妊産婦に対するメンタルヘルスケアのための保健・医療の連携体制に関する調査研究 報告書，平成 29 年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業。
- 厚生労働省（2022）育児・介護休業法の改正について～男性の育児休業取得促進等～。
- 厚生労働省イクメンプロジェクト（2023）令和 5 年度男性の育児休業等取得率の公表状況調査」（速報値）。
- 母子衛生研究会（2021）働く夫婦の妊娠・出産・子育て支援，母子保健，745。
- 母子衛生研究会（2022）妊産婦への産前・産後の支援，母子保健，764。
- 母子衛生研究会（2023）不安の多い時代の母子を支える，母子保健，765。
- こども家庭庁（2023）母子保健施策の動向について，令和 5 年度保健師中央会議資料 3。





ご清聴ありがとうございました